

2007

12月号

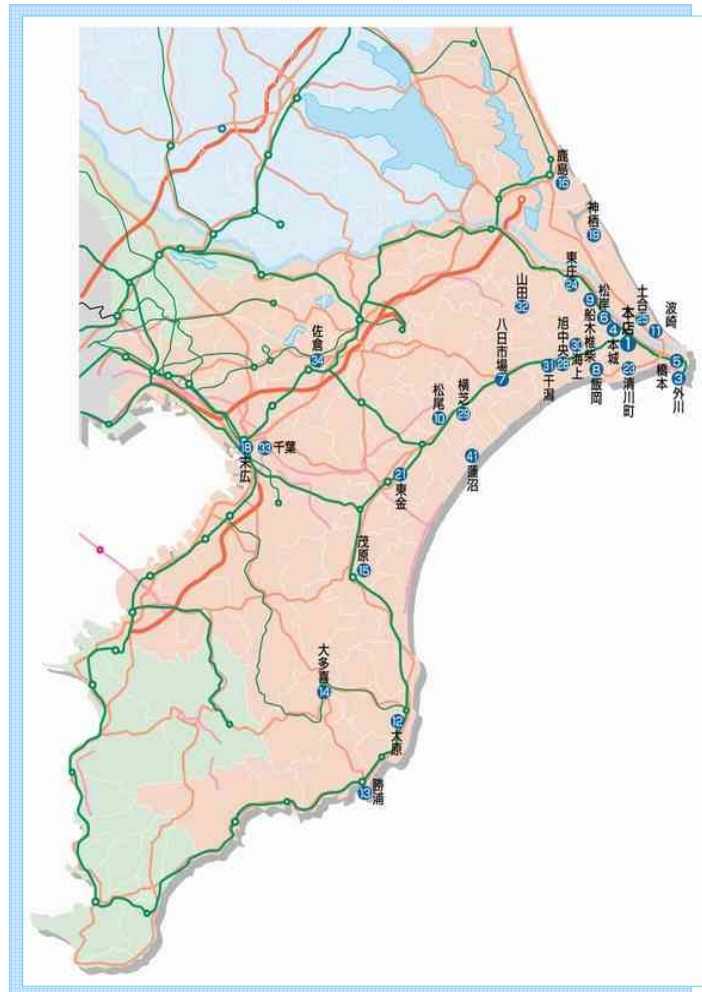
ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Face to Face



1. 概況

全体の景況感(全29店舗)

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	27	1
今後3か月程度の見通し	1	27	1

【漁業】

銚子港の総水揚げ数量は33,049トン、前年同月比+1トンとなった。また、総水揚げ金額は4,293百万円で、前年同月比+1,153百万円となった。サンマの豊漁と併せてマグロの水揚げも好調であり、水揚げ金額は前年同月比にて大幅な増加となった。また、前月比においても総水揚げ数量で+11,128トン、総水揚げ金額は+881百万円と水揚げ数量・金額ともに大幅に増加した。

【農業】

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)700円~900円程度、ダイコンは1箱(10kg)500円~800円程度で取引されており、前月と比較してキャベツは、ほぼ同水準の価格で取引されたが、ダイコンの価格は3割程度の下落となった。また、千葉県の特産品である落花生は、中国からの輸入全面禁止による市場での品薄の影響で60kgあたり8万円と価格が高騰している。

【商業】

銚子市の中心市街地にある各商店街では、前年同月比売上高の減少が続いているが、一部の商店においては郊外の大型・中型店に行く事のできない買い物客の取込に注力し、売上高を維持している店舗もある。

【建設業】

平成19年10月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で20,218百万円(前年同月比16.6%)、茨城県は23,796百万円(前年同月比+64.2%)となった。また、10月の住宅着工戸数は、千葉県・茨城県ともに前月(9月)対比にて増加した。前年同月比においては、茨城県は増加となったが、千葉県は減少が続いた。

【観光業】

銚子地区では、大手旅行会社が銚子半島日帰りツアーを連日行っており、首都圏からの観光客が安定的に訪れ賑わいを見せている。いすみ地区の釣り船はショウサイフグを目当ての釣り客が多く訪れており、釣果も好調である。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

漁業・水産加工業

銚子港の総水揚数量は33,049トン、前年同月比+1トンとなった。また、総水揚金額は4,293百万円で、前年同月比+1,153百万円となった。サンマの豊漁と併せてマグロの水揚も好調であり、水揚金額は前年同月比にて大幅な増加となった。また、前月比においても総水揚数量で+11,128トン、総水揚金額は+881百万円と水揚数量・金額ともに大幅に増加した。

波崎港の総水揚数量は3,441トンで、前年同月比 11,274トンとなった。総水揚金額は528百万円で、前年同月比 506百万円となった。主要魚種であるサバの水揚高減少により、前年同月と比較して総水揚数量・総水揚金額ともに大幅な減少となった。また、前月比においても総数量は3,617トン、総金額で365百万円の減少となった。

勝浦港の総水揚数量は646トンで、前年同月比+83トンとなった。総水揚金額は538百万円と前年同月比+148百万円となった。マグロの水揚は前月から引続き好調であり、マグロの水揚高は前年同月比で数量は+58トン、金額で+134百万円と数量・金額ともに増加しており、前月比でも数量で241トン、金額は163百万円の増加となっている。また、前月比においても総数量は343トン、総金額で195百万円の増加となった。

大原港のイセエビ漁は、豊漁であった昨年と比較すると減少しているが例年並の水揚高となっている。

水産加工業においては、サバ加工品の需要は増加傾向にあるが、収益面では原油高騰の影響により悪化している。その反面、M & Aの対象となる優良企業も出ている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

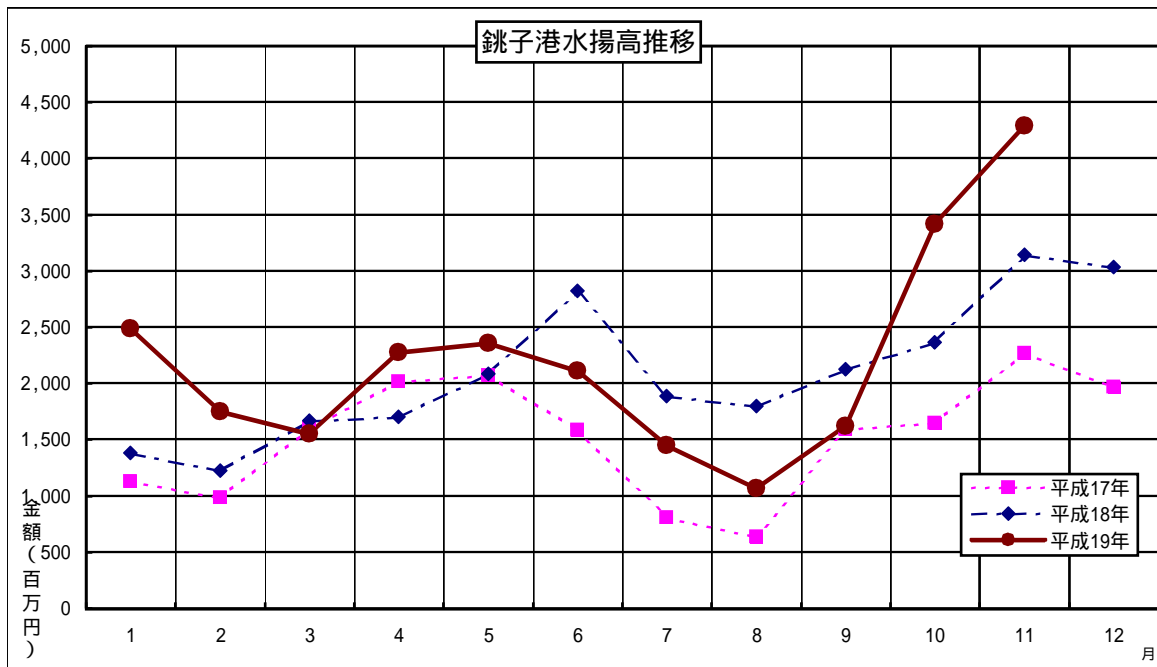
種類	数量(トン)			金額(千円)		
	H19年11月	H18年11月	前年同月比	H19年11月	H18年11月	前年同月比
鰯	3	1,351	1,348	844	91,777	90,933
鯖	10,036	22,876	12,840	1,472,509	1,541,052	68,543
鰯	1,336	0	1,336	196,743	0	196,743
鰹・鮪	1,089	1,112	23	966,315	844,941	121,374
(内鰹一本釣)	0	0	0	0	0	0
秋刀魚	20,126	7,201	12,925	1,346,086	432,989	913,097
底曳	248	155	93	95,124	83,076	12,048
その他	211	353	142	215,410	145,584	69,826
合計	33,049	33,048	1	4,293,031	3,139,419	1,153,612

前月比	数量	150.76%
	金額	125.80%
前年同月比	数量	100.00%
	金額	136.75%

水揚日数



	H19年11月	H19年10月	H18年11月
鰯	1日	2日	8日
鯖	17日	13日	14日
鰯	10日	17日	0日
鰹・鮪	24日	24日	24日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	23日	26日	14日
底曳	17日	24日	15日
その他	24日	26日	24日



農 業

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)700円～900円程度、ダイコンは1箱(10kg)500円～800円程度で取引されており、前月と比較してキャベツは、ほぼ同水準の価格で取引されたが、ダイコンの価格は3割程度下落となった。主要農産物であるダイコンの価格相場下落により、売上(出荷)金額や収益への影響が懸念される。

飯岡地区では、品薄により高値で取引されていたパセリ・春菊の価格が安定傾向にあり、パセリ(5kg)3,000円～、春菊(3kg)1,400円前後、ミニトマト(5kg)3,000円～4,000円の相場にて取引されている。

波崎地区のピーマンの出荷量は、前年並となった。また、1袋あたりの価格相場は上旬で45円～50円、中旬は40円～50円、下旬が40円と、前月と比較して上旬と中旬で15円、下旬は35円下落となった。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)100円前後と例年と同水準の価格相場にて取引されている。

また、千葉県の特産品である落花生は、中国からの輸入全面禁止による市場での品薄の影響で60kgあたり8万円と価格が高騰しており、消費者の落花生離れが懸念される。

商 業

銚子市の中心市街地にある各商店街では、前年同月比売上高の減少が続いているが、一部の商店においては郊外の大型・中型店に行く事のできない買い物客の取り込みに注力し、売上高を維持している店舗もある。なお、出店が予定されている大型ショッピングセンターの動向には、各商店街ともに注目している。

大多喜地区においては、地上デジタル放送の中継局が開局した事により、地デジ対応テレビの販売が増加しており、平均20万円前後の機種が今年の3倍程度売れている。潜在的な需要も含め、今後も売上の増加は十分に期待できる。

各地域のガソリンスタンドにおいては、原油価格の高騰による仕入価格の上昇と販売価格の値上げによる、一般顧客の買い控え等を要因とした売上高の減少により、利益確保が困難な状況が続いている。

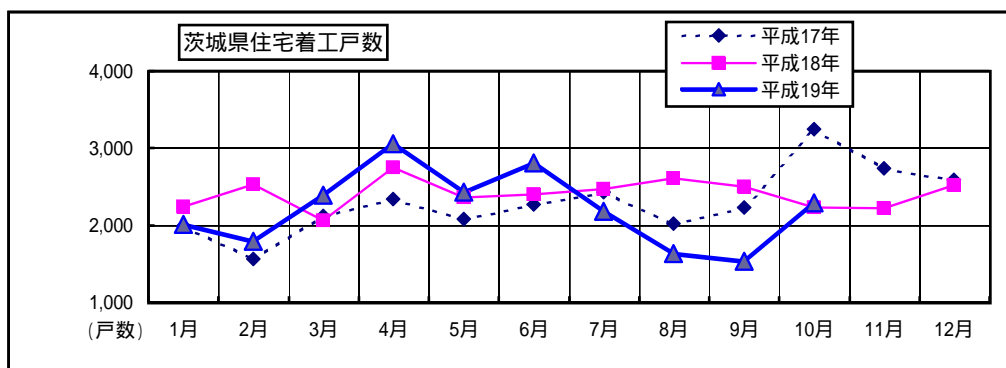
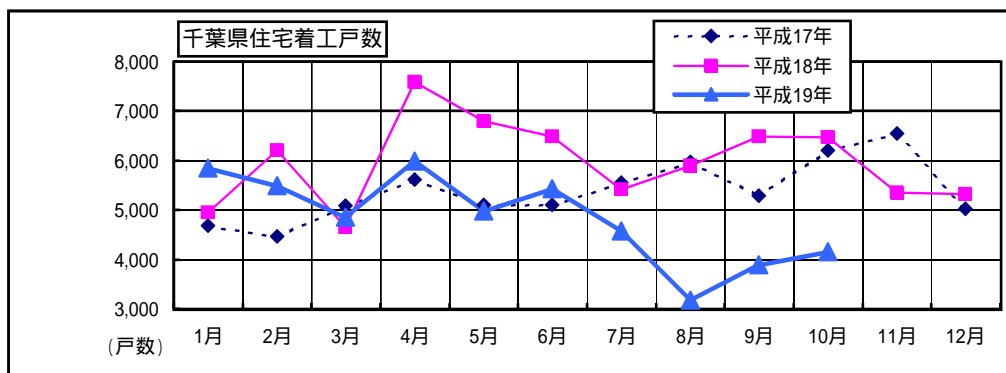
また、郊外型大型量販店の出店が続いており、地元商店街の売上高は減少傾向にある。併せて、仕入価格の上昇と原油価格高騰のマイナス影響が、様々なところで表れてきており、今後も採算の悪化が懸念される。

情報アドバイス
銚子商工会議所

建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	4,146	3,878	268
茨城県	2,290	1,524	766



平成19年10月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で20,218百万円(前年同月比 16.6%)、茨城県は23,796百万円(前年同月比+64.2%)となった。なお、前月対比では、千葉県で8,280百万円、茨城県は9,140百万円と共に減少した。

また、10月の住宅着工戸数は、千葉県・茨城県ともに前月(9月)対比にて増加となった。なお、前年同月比においては、茨城県が4ヶ月ぶりに増加に転じたが、千葉県は7ヶ月連続の減少となった。

今後も建築基準法の改正による、工事発注数の減少や工事着工の遅れの影響が懸念される。

観光業

銚子地区では、大手旅行会社が銚子半島日帰りツアーを連日行っており、首都圏からの観光客が安定的に訪れ賑わいを見せている。また、テレビや映画の撮影も多く行われており、撮影地目当ての観光客も見られ、今後の増加も十分に期待できる。

飯岡地区の釣り船はヒラメが釣れており、ヒラメ目的の釣り客は順調であった。しかし、好調であったフグについては、釣果が悪く客足は鈍かった。

いすみ地区の釣り船はショウサイフグを目標の釣り客が多く訪れており、釣果も好調となっている。11月・12月が最盛期となる事から、釣り客の増加が期待されている。

大多喜地区では、秋の紅葉のメインとなる養老渓谷の紅葉が遅れており、観光客の出足が鈍っている。なお、紅葉時期の予想は12月頃となっている。

情報アドバイス
銚子商工会議所

不動産業

神栖市

土合地区では、分譲地販売が順調に行われている。新たに全63区画の大型分譲地販売予約受付が開始され、13区画が予約となった。また、市街化調整区域内の「区域指定」地域においては、建設業者によるアパート経営提案の他、土地の売買も見られるようになった。

養豚業・畜産業

当月の豚枝肉相場は、平均480円/kg(前月比+10円、前年同月比+36円)で推移した。畜産業は、配合飼料の価格高騰が続いている事から、利益率は悪化傾向にあり経営を圧迫している。

自動車ディラ

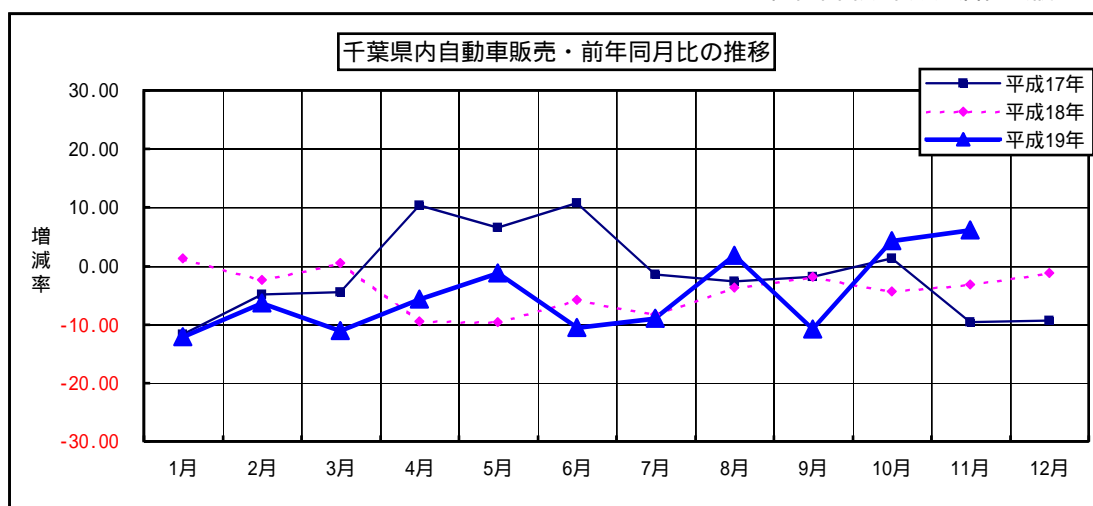
11月の千葉県内自動車販売状況は、14,318台で前年同月比6.07%の増加となり、10月に引続き2ヶ月連続で前年同月台数を上回った。市場別の販売状況については、乗用車市場の車型別で3BOX・ステーションワゴンは前年同月比で減少したが、2BOX・純輸入乗用車の増加により、乗用車市場全体で前年同月比9.20%の増加となった。また、RV市場も前年同月比14.10%の増加となるが、貨物車市場においては前年同月比11.59%の減少となった。

メーカー別の占拠率は、トヨタが占拠率51.2%と今年3度目の50%越えを果たした。次いでホンダが14.5%と2ヶ月連続で日産を上回り、日産は13.2%の占拠率となった。

千葉県内自動車販売状況(軽自動車を除く)

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,904	5,557	106.24%	4,956	119.13%
	小型	6,429	5,899	108.98%	6,338	101.44%
	小計	12,333	11,456	107.66%	11,294	109.20%
貨物	普通	618	531	116.38%	673	91.83%
	小型	992	949	104.53%	1,148	86.41%
	小計	1,610	1,480	108.78%	1,821	88.41%
特殊等	特殊	331	241	137.34%	348	95.11%
	バス	44	46	95.65%	35	125.71%
	小計	375	287	130.66%	383	97.91%
総合計		14,318	13,223	108.28%	13,498	106.07%

千葉県自動車販売店協会調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車株

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	1.04	1.06	0.02	1.00	0.04
茂原公共職業安定所管内	0.86	0.84	0.02	0.72	0.14
いすみ公共職業安定所管内	1.01	0.99	0.02	0.80	0.21
成田公共職業安定所管内	1.21	1.17	0.04	0.96	0.25
佐原公共職業安定所管内	1.38	1.43	0.05	1.29	0.09
千葉県	0.94	0.96	0.02	0.87	0.07
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.82	0.80	0.02	0.90	0.08
茨城県	0.93	0.98	0.05	0.96	0.03

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	128,126	123,316	4,810
〃 (うち 動力使用量)	94,480	91,971	2,509

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

当月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は35件となり、前月比にて3件減少、前年同月比においても1件減少したが、今年2番目の多さとなった。負債総額は63億円で、前月比549億円の減少となり、前年同月比においても6億円の減少と負債総額100億円以上の超大型倒産が1件と、10億円以上の大型倒産が2件発生した前月から一転、10億円以上の大型倒産が2件に止まったことから、負債総額は大幅に減少した。

11月の倒産会社の従業員数は250名となり、11月としては4年ぶりに250名台に乗った。

業種別では、倒産件数35件のうち「建設業」が15件と大半を占め、次いで「サービス業」が7件となった。負債額でも「建設業」が29億円と多く、次いで「不動産業」が11億円、「サービス業・他」が7億円となった。

原因別では倒産件数35件のうち「業績不振」によるものが25件と多く、次いで「過小資本」「他社倒産の余波」によるものがともに3件となった。

負債総額10億円以上の大型倒産(2件)

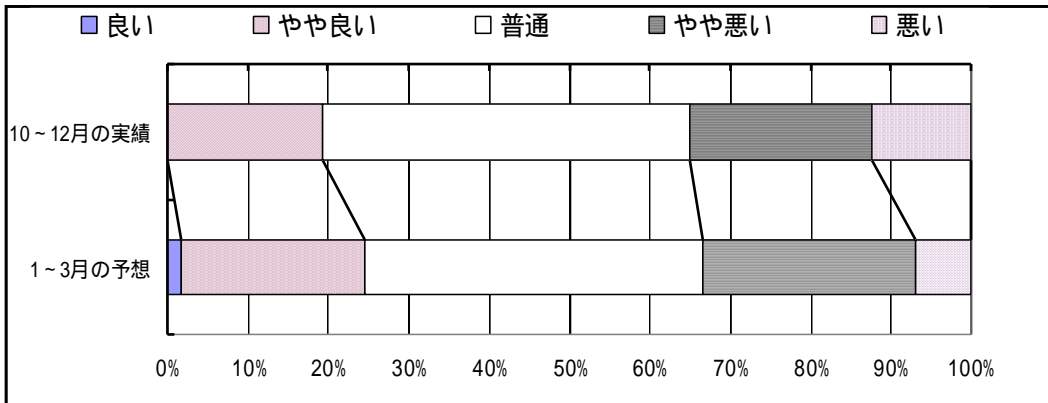
柏市 ゴルフ場開発業者・・・(負債総額 約11億円)
船橋市 建築工事業者・・・(負債総額 約11億円)

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

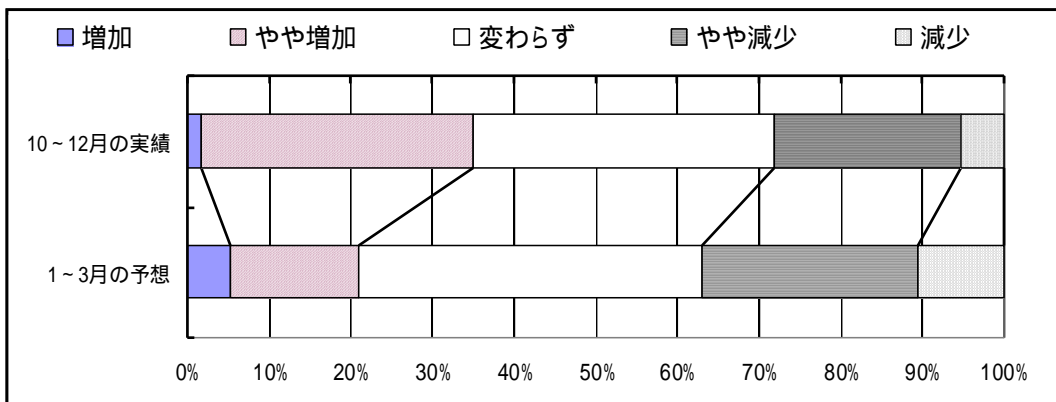
特集 第130回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客57先で、内訳は製造業21先、卸売業8先、小売業11先、サービス業4先、建設業9先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は12月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

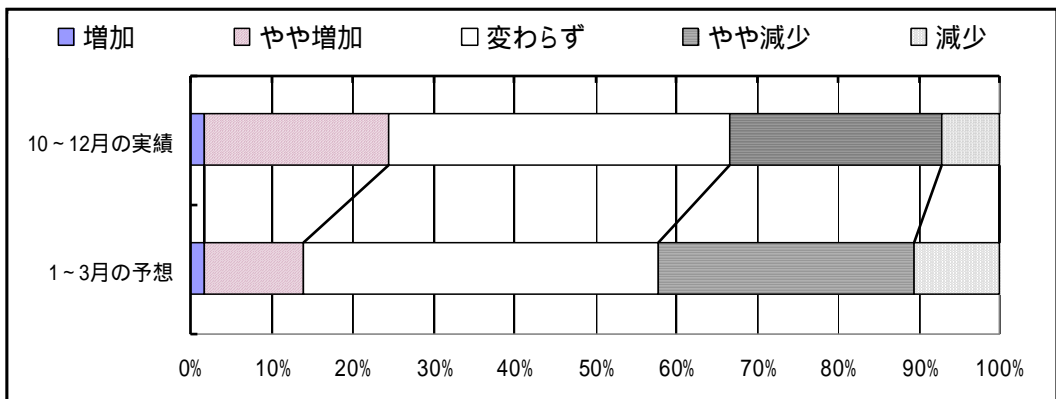
業況



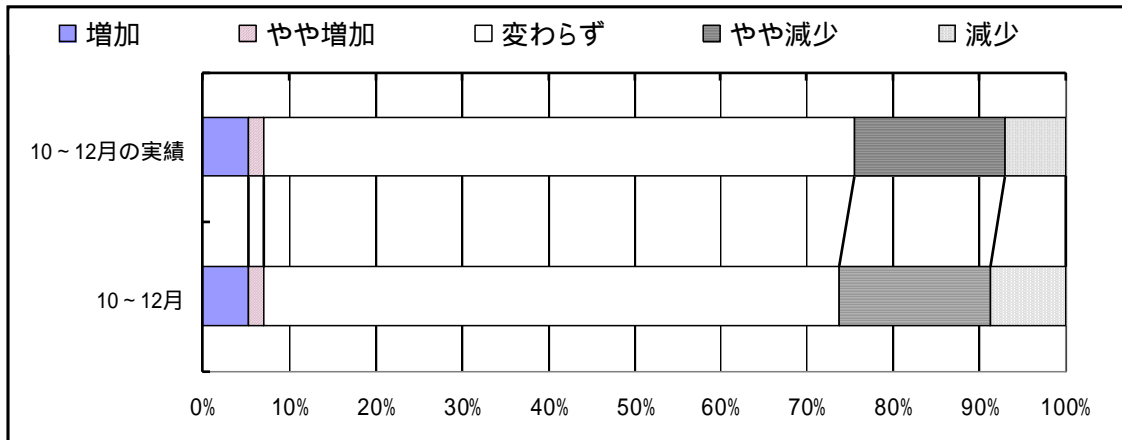
売上



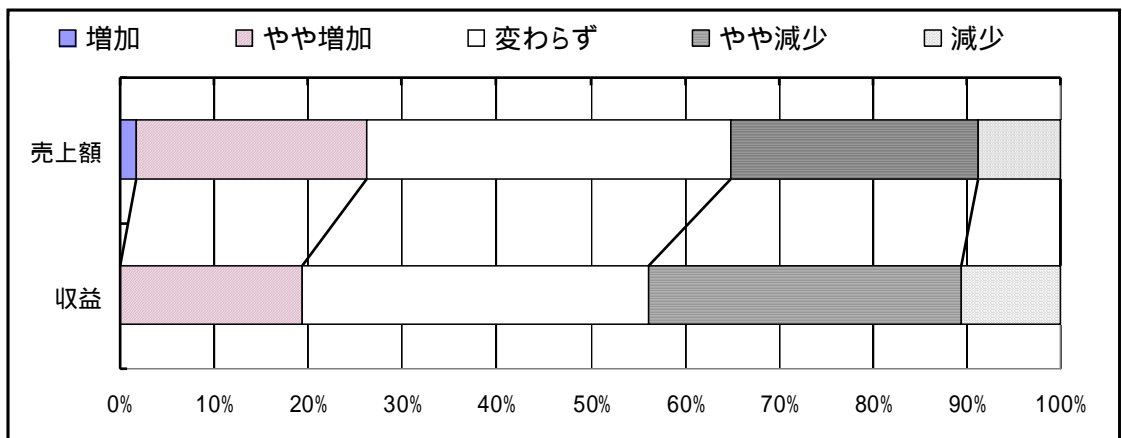
収益



資金繰り



昨年同期比の売上・収益



「経営上の問題と当面の重点経営施策」について

経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
原材料高 売上の停滞・減少 利幅の縮小 工場・機械の狭小・老朽化	売上の停滞・減少 流通経路の変化による競争の激化 利幅の縮小	売上の停滞・減少 大型店との競争の激化 商店街の集客力低下 利幅の縮小	売上の停滞・減少 人手不足 利幅の縮小	同業者間の競争の激化 利幅の縮小 材料価格の上昇	商品物件の不足 同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
経費を節減する 販路を広げる 人材を確保する	販路を広げる 経費を節減する 流通経路の見直しをする	売れ筋商品を取扱う 品揃えを改善する 経費を節減する	販路を広げる 宣伝・広告を強化する 人材を確保する	販路を広げる 経費を節減する	情報力を強化する 販路を広げる 宣伝・広告を強化する

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
千葉県自動車販売店協会
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；営業推進部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-25-2121
FAX；0479-24-4591
E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】17,850円（うち消費税850円）

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。